

平成 24 年度第 1 回社会福祉審議会議事録

■日時：平成 24 年 6 月 27 日（水）午後 6 時から午後 6 時 50 分

■場所：大和市保健福祉センター5階 501 会議室

■参加

出席委員：14 名

中村委員、赤嶺委員、高橋委員、金子委員、中澤委員、松井委員、小野委員、北林委員、
桐原委員、和田委員、前川委員、山岸委員、阿部委員、山本委員

欠席委員：1 名 鈴木委員

【次第】

1. 開 会
2. 委嘱状交付式 3. 委員の自己紹介
4. 会長の選出及び職務代理の氏名
5. 議 題
 - (1) 社会福祉審議会の専門委員会について
 - (2) 第 5 期大和市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画について
 - (3) 社会福祉審議会の今後のスケジュールについて
6. 閉会

以下、要旨記録

1. 開 会
2. 委嘱状交付式
3. 委員の自己紹介
4. 会長の選任及び職務代理の指名

○会長の選任

委 員 この審議会は、より高い専門性が求められているので、学識経験者で地域福祉に関する専門家である小野委員に引き続き会長をお願いしたい。

- ・ 委員の同意及び小野委員の了承により、小野委員を会長に選任した。

○職務代理の指名

- ・ 社会福祉審議会規則第 4 条第 3 号に基づき、会長より山岸委員を職務代理に指名。

○会議の成立について、事務局より報告。

- ・ 委員定数 15 人のうち、出席者 14 名、欠席者 1 名で、過半数に達しているため、「大和市社会福祉審議会規則第 6 条第 2 項」の規定により会議は成立している。

○配付資料の確認

5. 議 事

(1) 社会福祉審議会の専門委員会について

- 事務局より「資料1：大和市社会福祉審議会規則」及び「大和市社会福祉審議会専門委員会運営要領」に基づき、福祉行政にかかわる指定管理者評価委員会の説明を行い、会長より評価委員会委員の指名を行った。

(主な説明内容)

- 所掌事務【規則第2条第2項】、専門委員会【規則第8条】及び福祉行政にかかわる指定管理者評価委員会【専門委員会運営要領第2条】について

- ・指定管理者評価委員会

7月13日(金) 14:00～ 保健福祉センター501会議室

- ・委員の指名

学識経験を有する者 4名(小野委員、北林委員、桐原委員、鈴木委員)及び一般公募 阿部委員

欠席された鈴木委員については、後日承諾済。

(2) 第5期大和市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画について

- 事務局より「資料3：第5期大和市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画ダイジェスト版」による説明

(主な意見)

会 長 みなさまから何かご質問はございますか。

委 員 前期の保険料の基準額はいくらか。

事務局 第4期の3年間の基準額は44,880円である。

委 員 年額12,000円、月にして1,000円ほどアップしたということか。

事務局 率にして30.75%のアップである。

委 員 それだけ大和市の施設が充実したと捉えてよいか。

事務局 そのとおりである。また、第4期の保険料を策定した際、基金があり、それを取り崩すことにより、保険料の値上げ分を抑制した。第5期は基金が残らず、吸収しきれず、値上げが高くなった。全国平均でいえば、さほど高いものではない。

会 長 県内どこの市町村も保険料は上がっている。介護保険サービスを利用する人が増えるほど、保険料が上がってくるということであり、介護予防が大事になってくる。

委 員 庶民としては、全国平均では見ず、前期と比較するものである。保険料増額の理由がきちんと分かればよい。

(3) その他

○事務局より、「資料4：今後のスケジュール」に基づき、社会福祉審議会の今後のスケジュールについて説明。

(主な意見)

委員 規則では、審議会は、専門委員会の決議をもって審議会の決議とすることができるとしているが、7月に専門委員会が開催され、10月の審議会はその専門委員会の報告をするだけのスケジュールか。

事務局 第2回は専門委員会の報告などとなっているが、規則では、審議会は、社会福祉に関する事項につき、市長の諮問に応じて審議することとしており、今後地域福祉計画の改定作業なども行うことになるので、評価委員会の報告だけではなく、他の議題も取り上げていく予定である。

会長 この審議会では、福祉関係のさまざまな計画の進捗状況の報告がある。

○職務代理 閉会あいさつ